

# ワークシート

カウンセリング日に必ずご提出ください(夫婦各1枚記入)

本紙にはこれまでご夫婦で話し合ってきたことやあなたが思う正直な気持ちをご記入ください。提供精子による生殖医療を行えるかどうかを判断する倫理委員会ではこの書類を元にご夫婦の認識を確認しますので十分な内容をご記入ください。(PC入力をご希望の場合は当院HP>通院中の方へ>初診時提出書類・問診からExcelをダウンロードしてください。ページ数が増えても構いません)

記入日 年 月 日

1 子どもを持つ方法として、養子縁組ではなく、提供精子による生殖補助医療を希望した理由を教えてください。
2 告知に関して不安なことがあれば、何でも良いので正直に書いてみてください。
3 子どもが誕生したあと、子どもが1〜2歳頃から、精子提供による生殖補助医療で出会えた家族の物語を夫婦から話していただきます。そして、子どもが6歳までに真実告知をして頂き、その後も成長に合わせて話し続けていく事が大切です。どのように話そうと考えていますか。大まかな年代別にお書きください。
4 夫婦のドナーへの想いをお聞かせください。
5 将来子どもがドナーに会いたいと言った時、親としてどのように対応しますか。(AIDの提供精子は匿名、IVF-Dの提供精子は原則非匿名です)

住所 〒

氏名(自署) \_\_\_\_\_ (□男 □女) 電話番号 ( ) - -

(倫理委員会使用欄)

受理日 : 年 月 日 委員会開催日: 年 月 日

判定結果: 委員会記録参照

診察券番号: \_\_\_\_\_

受領日	受領者
/	